

慶應-理研連携シンポジウム - 基礎と臨床をつなぐ脳科学

Keio-RIKEN CBS Joint Symposium

- Bridging Basic Neuroscience and Clinical Medicine

慶應義塾大学医学部と理化学研究所の連携を進めることにより、両機関の研究を推進することを旨とした慶應-理研連携プロジェクトが現在進行中です。

この一環として、このたび下記のように第一回慶應-理研連携シンポジウム「基礎と臨床をつなぐ脳科学」を企画しました。理研脳神経科学研究センター（CBS）から3名、慶應大医学部から3名の研究者が話題を提供し、さらに今後の連携研究の方向性を探ります。皆様奮ってご参加ください。

日時：2022年1月26日（水）12:40-17:00

形式：オンライン（Zoom）

申込方法：以下のURLから事前登録をお願いします。

<https://forms.gle/X48PkJBef9Qt48QR6>

※後日ZoomのURLが送付されます。

事前登録用URL
QRコード



プログラム：

開会挨拶

天谷雅行 (慶應義塾常任理事)、小安重夫 (理化学研究所理事)

講演

林（高木）朗子 (理研CBS)

“Distorted Neurocomputation by Heavily-weighted Synapses in Mental Disorders
: Toward an Understanding of Human Synapses”

田中謙二 (慶應大)

“Reverse Translational Study in Impaired Motivation”

Hakwan Lau (理研CBS)

“Multivoxel Neuro-Reinforcement for Nonconscious Intervention for Phobia”

三村 将 (慶應大)

“Recent Advances in Treatment of Depression ”

宮脇敦史 (理研CBS)

“Seeing is ??ing”

神山 淳 (慶應大)

“Regenerative Strategy for Chronic Spinal Cord Injury Based on iPSC Technology ”

総評

金井隆典 (慶應大医学部長)、影山龍一郎 (理研CBSセンター長)